

## Q コピーした要素が表示されない

### A1 [クリップ]の設定を確認します

### A2 貼り付け時のレイヤーを確認します

### A3 要素を貼り付けるフロアを指定します

### A4 レイヤーの表示/非表示を確認します

コピーした要素の貼り付け時に、貼り付け先のビューの[クリップ]の設定や貼り付け時のレイヤーの設定によって要素が貼り付けできない場合や、貼り付けても表示されない場合があります。

#### ▼A1 [クリップ]の設定を確認します

クリップは設定された範囲内の要素を表示します。表示されない場合は貼り付ける要素がクリップの外にあるため、クリップの範囲を確認します。ビュー名横の[▼]-[クリップ]-[クリップ外の一時表示]をオンにすると、クリップ外の要素を一時的に表示できます。また、ビュー専用の要素が表示されない場合はクリップの対象を変更します。

#### ・クリップの範囲を確認する

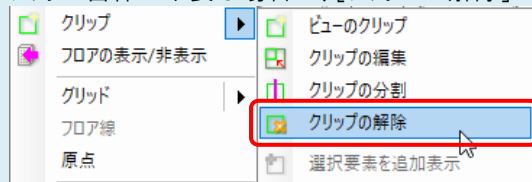
貼り付け先のビューのビュー名横の[▼]-[クリップ]-[クリップの編集]をクリックします。



※[クリップの編集]がクリックできない場合、クリップが設定されていません。A2以降をご確認ください。

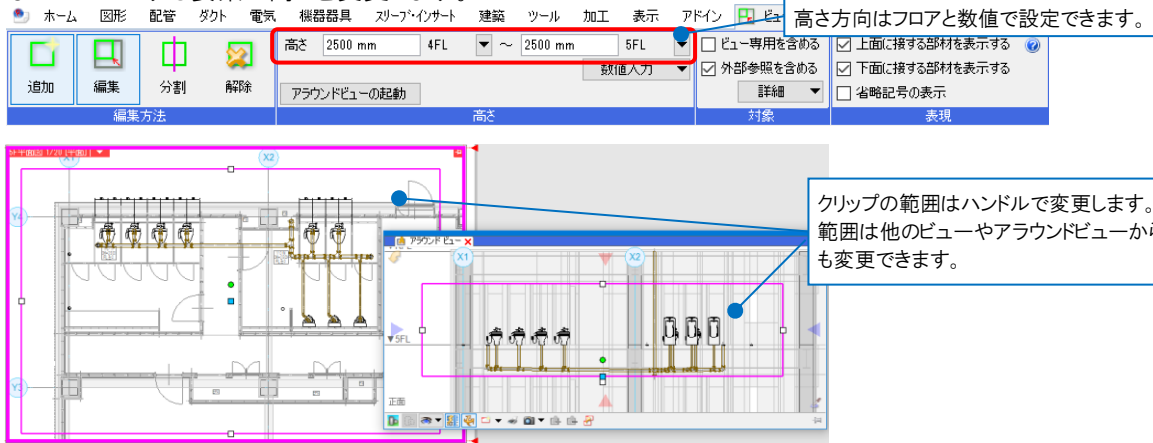
#### ●補足説明

クリップ自体が不要な場合は、[クリップの解除]で解除します。



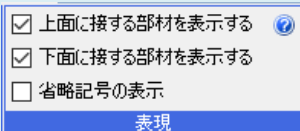
2

クリップの高さと範囲を確認できます。編集する場合は、高さや範囲を調整します。またはコピーする要素の高さを変更します。

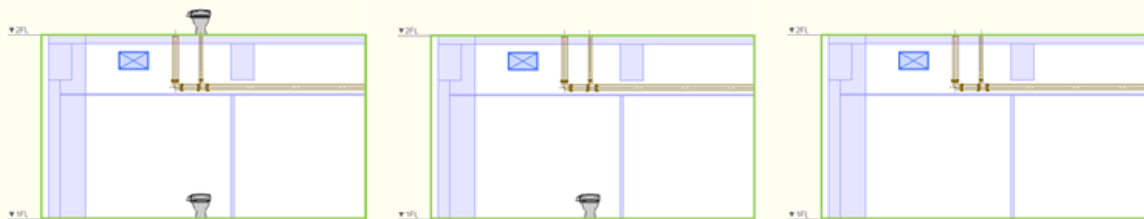


### ●補足説明

[表現]パネルの[上面/下面に接する部材を表示する]のチェックのオン/オフで、クリップ範囲の上面/下面に接する位置に配置された機器や躯体の表示/非表示を指定できます。



### ビューのクリップ



上面に接する部材を表示する オン  
下面に接する部材を表示する オン

上面に接する部材を表示する オフ  
下面に接する部材を表示する オン

上面に接する部材を表示する オフ  
下面に接する部材を表示する オフ

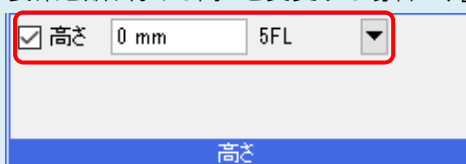
3

クリップの範囲内に要素を貼り付けると、表示されます。



### ●補足説明

要素を貼り付ける高さを変更する場合は、[貼り付け]時の[高さ]パネルで変更します。



複写時と貼り付け時の高さの指定については、FAQ「[通り芯の交点を基準にして、他のフロアと同じ位置に要素をコピーして貼り付けたい](#)」をご確認ください。

- ・クリップの対象を変更する(ビュー専用/平面ビュー共通の文字や寸法線などが表示されない場合)  
貼り付け先のビューのビュー名横の[▼]-[クリップ]-[クリップの編集]をクリックします。



- 2 [ビュー専用を含める]のチェックを外します。  
チェックを外すと、クリップの範囲に関係なくビュー専用/平面ビュー共通要素を表示します。  
[ビュー専用を含める]のチェックを入れた場合、ビュー専用/平面ビュー共通要素にもクリップ範囲が適用されるため、範囲外の要素は表示されません。



※「ビュー専用」については、FAQ「[「ビュー共通」「平面ビュー共通」「ビュー専用」の違いは何か](#)」をご確認ください。

## ▼A2 貼り付け時のレイヤーを確認します

「設備要素が配置できるレイヤーを選んでください。」とメッセージに表示される場合、貼り付け時に配置ができないレイヤーが選択されています。

※「配管」や「ダクト」などの設備要素は、用途の属性を持たない[汎用]や[建築]などのレイヤーに貼り付けできません。



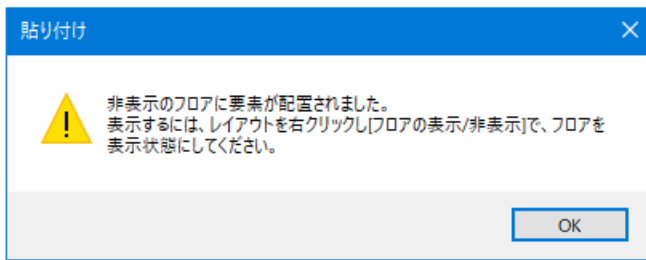
設備要素が配置できるレイヤーを選んでください。

- 1 [貼り付け]時の[レイヤー]パネルで設備要素が配置可能なレイヤーを選択します。[レイヤー]パネルにあるチェックボックスのチェックを外すと、複写元と同じレイヤーで貼り付けられます。

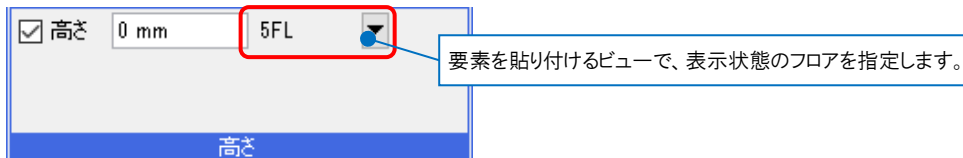


### ▼A3 要素を貼り付けるフロアを指定します

「非表示のフロアに要素が配置されました。」のメッセージが表示される場合、[フロアの表示/非表示]で非表示のフロアが貼り付けるフロアに指定されています。

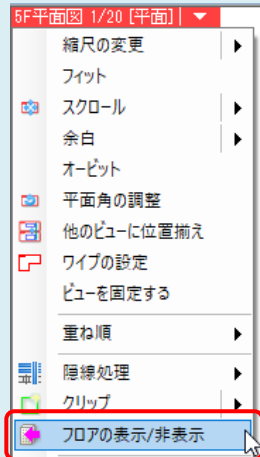


1 要素を貼り付けるフロアを指定します。[貼り付け]時の[高さ]パネルで変更します。

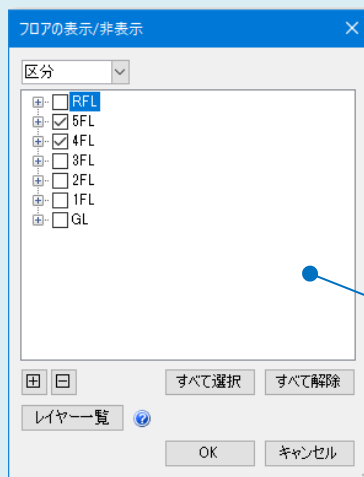


#### ●補足説明

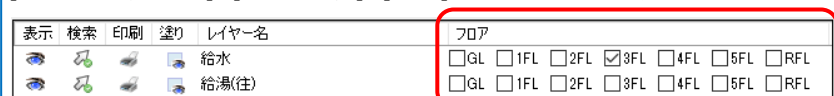
要素を貼り付けるビューの[フロアの表示/非表示]は、ビュー名横の[▼]-[フロアの表示/非表示]で設定できます。



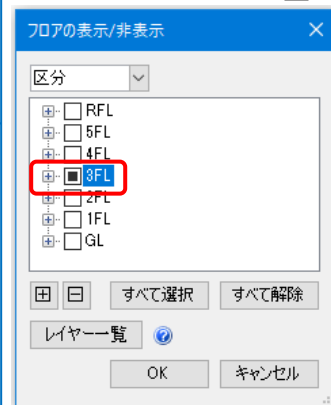
チェックを入れたフロアの要素が表示されます。



[フロアの表示/非表示]は[レイヤー一覧]の[フロア]列にてレイヤー単位で設定できます。

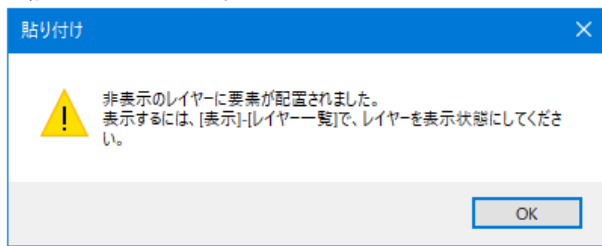


表示/非表示が混在する場合、■で表現されます。



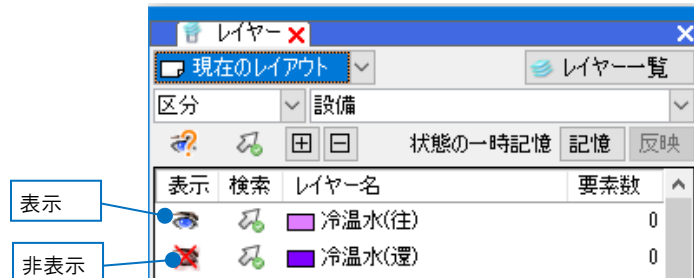
### ▼A4 レイヤーの表示/非表示を確認します

「非表示のレイヤーに要素が配置されました。」のメッセージが表示される場合、貼り付け時に指定したレイヤーが非表示に設定されています。



1

[表示]タブ-[レイヤー一覧]/[レイヤー]パネルで「表示」アイコンをクリックし、表示に切り替えます。



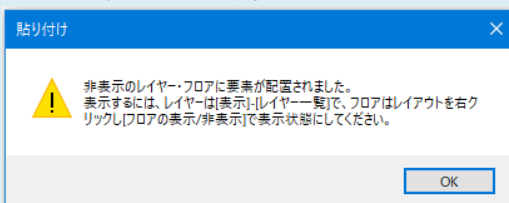
#### ●補足説明

貼り付ける要素のレイヤーを変更する場合は、[貼り付け]時の[レイヤー]パネルで変更します。



#### ●補足説明

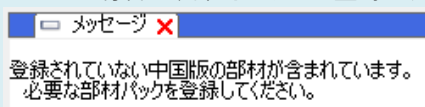
貼り付ける要素のレイヤーとフロアが両方非表示の場合は「非表示のレイヤー・フロアに要素が配置されました。」のメッセージが表示されます。



A3 と A4 の対処法をそれぞれ行ってください。

#### ●補足説明

「登録されていない中国版の部材が含まれています。」などの他言語に対するメッセージが表示されて要素が貼り付けられない場合は、部材パックの登録が必要になります。



登録方法については、FAQ「[中国版/英語版の材料や部材が使用されている、などの他言語に対するメッセージが表示される](#)」をご確認ください。